

**第204回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会**

日 時: 2007年6月29日(金) 13時~17時35分

会場: **東京理科大学薬学部校舎 薬学部1442教室(14号館) アクセス**  
[千葉県野田市山崎2641、電話:04-7121-1501、交通:東武野田線「運河」駅下車]  
薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。  
最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

**講演主題: 抗体医薬品の製造開発におけるダウンストリーム技術~日本から発信される先端科学技術**

近年、抗体医薬の医薬品市場に占める割合が大きくなってきた。一般的に抗体医薬品は投与量が多いため、大量且つ迅速に製造できるプロセスが必要となる。また、分子量が大きく複雑な構造を持つことから、適切な分析法による品質の管理も求められる。本例会では、日本から発信されている抗体医薬品の製造から分析、物性に関わる先端の科学技術について、第一線で活躍されている先生方にご講演いただく。ディスカッション、交流の場としていただければ幸いである。

**講演**

1. **講演主題概説: 抗体医薬品の開発と製造プロセスの現状と課題** (13:00~13:15)  
(キリンビール(株))門屋 利彦
2. **アフィニティ・リガンド開発に向けたProtein Binder の再デザイン** (13:15~13:50)  
(産業技術総合研究所)巖倉 正寛
3. **シリカ系ProteinAアフィニティークロマトグラフィー担体/細孔構造の最適化**  
(13:50~14:25)  
(旭硝子エスアイテック(株))宮原 浩嘉
4. **抗体医薬品プロセス開発における効率的なクロマトグラフィー条件の設定法**  
(14:25~15:00)  
(キリンビール(株))石原 尚
5. **抗体精製用イオン交換体** (15:15~15:50)  
(東ソー(株))中村 孝司
6. **抗体生産プラットフォームとしてのアパタイトクロマトグラフィー** (15:50~16:25)  
(ペンタックス(株))小川 哲朗
7. **ポテリジェント抗体と抗体製造プロセス** (16:25~17:00)  
(協和発酵(株))内田 和久
8. **アルギニンを用いたクロマトグラフィー: 抗体を中心に** (17:00~17:35)  
(東京大学)津本 浩平

---

### 参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、協賛学会会員(日本分析化学会含む):3,000円、その他:4,000円、学生:500円(当日受付にてお支払い下さい)。

---

### カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

---

### 懇親会

講演終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します(薬学部食堂を予定)。会費:1,000円。

---

### 申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

### 申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号

(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572、E-mail:[hm\\_tanaka@jsac.or.jp](mailto:hm_tanaka@jsac.or.jp)]